

沖縄県に漂着した軽石の特性等について

試料採取

試料採取場所： 沖縄県国頭村奥港(仮置き場所)
試料採取日時： 令和3年11月



試料試験結果

試料名称		採取材料の状態で試験			
		試料 1	試料 2	試料 3	
物理試験	細骨材(5mm以下)の密度試験 dd (g/cm^3)	0.68	0.71	0.73	
	細骨材(5mm以下)吸水率試験 Q (%) ※1	35.78	31.67	22.25	
	粒度	最大粒径 D_{max} (mm)	19	26.5	19
		石分 (75mm以上)	0	0	0
		礫分 (2.00~75mm)%	59.5	72	73.9
	砂分 (0.075~2.00mm)%	35.4	24.3	22	
	細粒分(0.075mm以下)%	5.1	3.7	4.1	

※1：表乾の作成はJIS A1109によった。

試料名称		最大粒径毎の試験結果		
		19.0mm以下	9.50mm以下	4.75mm以下
物理試験	自然含水比 w (%)	30.5	30.8	31.3
	単位容積質量試験 T kg/l	0.44	—	0.42

電子顕微鏡観察

沖縄県に漂着した軽石と一般的な砂材の電子顕微鏡観察比較

提供：琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース 松原 仁(准教授)

